

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達ルームらんらん		
○保護者評価実施期間	2025年3月1日		～ 2025年4月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年3月1日		～ 2025年4月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	複数の専門職を配置して、幅広い視点から児童の支援プログラムを作成して、総合的な支援ができるような体制を整えている	毎月のカンファレンスの実施と主要職員参加のためのシフト調整	未配置の専門職の採用と研修の強化
2	看護師を配置して医療的ケア児の利用受け入れも行っている	経験豊富な看護師の配置と更なる加配の検討	地域の訪問看護ステーションとの連携
3	集団療育も小集団として、マンツーマンに近い体制で手厚く丁寧に関われるような体制を整えている	集団療育と個別療育とを分離させ、できるだけ小さな集団とし、職員を加配して、マンツーマンに近い体制での支援	個別療育も専門職が交代で関わるなどの支援体制の強化

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園、または放課後児童クラブや児童館との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がない。	他の園の都合もあり、活動中に交流の機会を設ける事が困難なため。	交流の機会につなげていけるよう、担当者会議などの折に、保育所や保育園の先生とコミュニケーションを取るようになっていく。
2	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明が徹底されていない。	事業所の職員間では周知できており、発生を想定した訓練も行われているが、保護者への周知・説明が徹底できていない。過去の広報誌では、ハザードマップの説明や、災害時の対応などを啓発したことがある。	ホームページや広報誌に載せるなどの方法で保護者への周知・説明の方法を検討していく。
3			